



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年6月26日

上場会社名 株式会社 セキチュー 上場取引所 大  
 コード番号 9976 URL <http://www.sekichu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 忠  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 横田 誠 (TEL) 027(345)1111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月27日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年5月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	9,066	△3.5	163	△9.9	283	7.4	190	36.9
25年2月期第1四半期	9,394	△4.0	181	△58.0	264	△48.0	138	△6.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	17 18	—
25年2月期第1四半期	12 54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	20,825	10,502	50.4
25年2月期	19,793	10,323	52.2

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 10,502百万円 25年2月期 10,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0 00	—	10 00	10 00
26年2月期	—				
26年2月期(予想)		0 00	—	10 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	0.4	300	△19.2	400	△24.1	180	△28.3	16 24
通期	37,000	0.4	400	50.5	550	0.2	230	66.4	20 75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付書類3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	11,172,300株	25年2月期	11,172,300株
26年2月期1Q	93,692株	25年2月期	93,295株
26年2月期1Q	11,078,856株	25年2月期1Q	11,079,754株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付書類)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導による経済対策や日本銀行の大幅な金融緩和策を皮切りに株式市場の活況や円安の進行等、景気浮揚感が増し、企業業績の回復期待が高まることとなりました。しかしながら国内の雇用情勢、所得環境は依然として厳しく、実体経済の回復は限定的で先行き不透明な状況が続いております。

当ホームセンター業界におきましては、業界の垣根を超え、小売業全体の中で競い合う構造となっており、以前にも増して出店競争、価格競争が激化しております。

このような厳しい経営環境のもと、当社は「暮らしもっと楽しく 快適な住まいづくりのお手伝い」をスローガンに掲げ、お客様に最も信頼される商品とサービスの提供に努めてまいりました。具体的には、品揃えや価格の見直しをタイムリーに行うとともに、お客様の利便性向上のため一部の店舗では開店時間を早めました。これにより建築資材や園芸用品等は堅調に推移しましたが、春先の天候不順の影響で季節商品を中心に売上が伸び悩みました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高90億6千6百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は1億6千3百万円（同9.9%減）、経常利益は2億8千3百万円（同7.4%増）、四半期純利益は1億9千万円（同36.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末と比べて9億8千万円増加し、86億5千万円となりました。これは主に現金及び預金が5億1千9百万円、たな卸資産が2億9千万円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末と比べて5千2百万円増加し、121億7千5百万円となりました。これは主に無形固定資産(ソフトウェア)が3千5百万円増加したこと等によります。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末と比べて9億6千3百万円増加し、80億5千9百万円となりました。これは主に買掛金が9億7百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末と比べて1億1千万円減少し、22億6千3百万円となりました。これは主に長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を除く)が1億円減少したこと等によります。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べて1億7千9百万円増加し、105億2百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月3日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は1,227千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	785,790	1,305,329
売掛金	420,167	533,358
たな卸資産	6,017,729	6,308,567
その他	446,051	503,029
流動資産合計	7,669,738	8,650,284
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,225,085	3,177,048
土地	2,788,924	2,783,511
その他(純額)	751,433	801,089
有形固定資産合計	6,765,442	6,761,649
無形固定資産	322,826	357,847
投資その他の資産		
差入保証金	4,178,728	4,123,109
その他	1,092,621	1,163,003
貸倒引当金	△236,058	△230,004
投資その他の資産合計	5,035,291	5,056,107
固定資産合計	12,123,560	12,175,604
資産合計	19,793,299	20,825,889
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,070,509	5,978,075
短期借入金	679,950	600,000
1年内返済予定の長期借入金	497,234	455,564
未払法人税等	—	75,511
賞与引当金	68,770	147,439
賃借契約損失引当金	19,036	19,323
その他	760,413	783,484
流動負債合計	7,095,914	8,059,397
固定負債		
長期借入金	1,096,538	996,527
役員退職慰労引当金	609,053	609,402
賃借契約損失引当金	30,842	26,011
資産除去債務	259,200	260,599
その他	378,737	371,296
固定負債合計	2,374,370	2,263,836
負債合計	9,470,285	10,323,233

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,921,525	2,921,525
資本剰余金	3,558,349	3,558,349
利益剰余金	3,830,971	3,910,496
自己株式	△36,575	△36,744
株主資本合計	10,274,271	10,353,627
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,741	149,028
評価・換算差額等合計	48,741	149,028
純資産合計	10,323,013	10,502,655
負債純資産合計	19,793,299	20,825,889

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年5月20日)
売上高	9,394,292	9,066,907
売上原価	6,908,111	6,635,646
売上総利益	2,486,180	2,431,260
販売費及び一般管理費	2,304,329	2,267,502
営業利益	181,851	163,758
営業外収益		
受取利息	13,455	11,553
受取配当金	3,011	3,614
受取賃貸料	136,201	123,877
その他	28,338	68,521
営業外収益合計	181,006	207,567
営業外費用		
支払利息	4,535	4,097
賃貸収入原価	93,289	83,414
その他	668	1
営業外費用合計	98,492	87,514
経常利益	264,365	283,811
特別損失		
減損損失	21,809	—
特別損失合計	21,809	—
税引前四半期純利益	242,556	283,811
法人税、住民税及び事業税	93,027	96,184
法人税等調整額	10,552	△2,688
法人税等合計	103,580	93,495
四半期純利益	138,975	190,315

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。